

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.215)

三河港湾事務所だより

2025年8月号

「豊橋みなとフェスティバル2025」に出展しました！

7月21日(月・祝)、夏空の広がる中、カモメリアで開催された「豊橋みなとフェスティバル2025」に、三河港湾事務所もブースを出展しました！

イベントは16:00~21:00の夕方開催。
夏休み初日とあって、カモメリアの会場には多くの家族連れが訪れ、涼しい海風の中、会場は大にぎわいとなりました。

三河港湾事務所の今年のテーマは、
「見て・さわって・学べる！港のしごと」。

私たちのブースでは
●コンテナ船のコンテナには何が入っているの？(港の役割)
●三河港の地図を展示(港のにぎわい)
●輸出入に関するパネルの展示(貿易について)
●お弁当を作ってみよう！(国内自給率と港の関係について)
など、楽しく学べるコンテンツを用意しました。

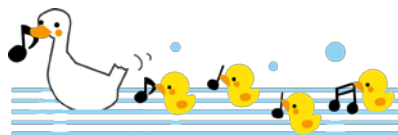
中でも人気だったのが『お弁当を作ってみよう！』
「これ入れたら美味しそう！」
「これは、海外からたくさん輸入しているんだね！」
と、子どもたちは夢中になって体験してくれました。



他にも会場では、

- ・海上保安庁の巡視船公開
- ・冷凍バントレーラー乗車体験
- ・地元グルメやキッチンカーの出店
- ・ステージイベントや音楽演奏

などが行われ、まるで夏祭りのようににぎわいでした。



夕暮れとともに港の景色も幻想的に変化し、来場された皆さんからは
「また来たい！」という声もたくさんいただきました。

これからも三河港の魅力を、多くの方に楽しく知ってもらえるような取り組みを続けていきます！



三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>

三河港湾事務所公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>



みかわこうわん

三河港湾

検索



国土交通省 中部地方整備局
三河港湾事務所
公式Facebookページ



『飛鳥Ⅱ』が蒲郡ふ頭へ初寄港！

7月27日（日）にクルーズ船「飛鳥Ⅱ」が蒲郡ふ頭に初寄港しました。「飛鳥Ⅱ」の初寄港を記念して入港歓迎式典が開催され、当事務所所長の渡邊も出席させていただきました。今回のクルーズは、乗客200名以上を乗せ、横浜～蒲郡間を3泊4日で巡る行程でした。蒲郡市では連絡バスに乗りラグーナテンボス等の周辺施設を観光したり、船上から蒲郡まつり花火大会を楽しむことができる行程となっていました。

蒲郡ふ頭には今年度、「にっぽん丸」が11月に、「飛鳥Ⅲ」が11月と1月に寄港予定ですので、クルーズ船を見にぜひ一度足をお運びください！



「第69回 港湾都市協議会 総会」in 碧南市に出席しました



7月24日（木）に全国146市でつくる「港湾都市協議会」の第69回総会が開催されました。碧南市での開催は“初めて”です。

伊藤忠彦復興大臣や日本港湾協会 大協理事長からの挨拶の後、講演では国土交通省 森橋技術参事官から“みなと”を取り巻く最新情報を提供いただきました。また、碧南市教育部 豆田学芸員からは、衣浦港の成り立ちを15世紀から近代、現代にひも解いて教えていただきました。

見学会では、『蔵の街』として有名な半田運河・ミツカンミュージアム、『アンモニア転換』への取組が進む（株）JERA碧南火力の見学があり、全国、津々浦々の港湾都市の市長方に、歴史から未来に向けて進んでいる“衣浦港”を身近に感じていただく良いきっかけとなったと思います。



皆さんは身近な三河港の成り立ちについて知っていますか。今回は、「三河港」と呼ばれるまでの歴史について紹介します。

知多半島と渥美半島に挟まれている三河湾は温暖な気候で海面も穏やかであったため、船が多く集まる場所でした。江戸時代の蒲郡地区（吉田藩）、田原地区（田原藩）は、年貢米の搬出や藩御用湊として、また豊橋地区は船着き場として、江戸から伊勢神宮を訪れる人々に利用され栄えていました。

昭和11年には豊川河港、大崎港、前芝港、牟呂港が統合して「豊橋港」となりました。また、昭和35年には官民連携で産業開発を進めていくため東三河産業開発連合会が設立され、三河港構想が検討されました。東三河では港湾計画が、西浦、蒲郡、豊橋、田原で進められていましたが、三河港構想の影響でこれらを統一する動きが高まりました。昭和37年5月に運輸大臣の指定を受けて「三河港」が誕生しました。その後は、昭和39年重要港湾の指定が施行され現在に至ります。

三河港は平成26年に開港50周年を迎えました。身近な港の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。



(上) 牟呂港（昭和11年）
(下) 前芝港（昭和11年）

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251

衣浦港事務所
〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>